

あらぐさ

<あらぐさい雑草祭を終えて>

今年は、実行委員長として迎えた雑草祭でした。初めて取り入れた企画の構成等で多少のミスもありましたが、学生、来賓、先生方など、来場者の方々が楽しんで、たくさん笑っている姿に救われました。学院祭の盛り上がりとしては上々であったのではないかと感じています。

特に、講堂で行われた各学年の出し物には、多くの歓声や笑い声があがり、にぎやかでした。其々の学年の個性が色濃く出ていました。出店も趣向を凝らしたものが多く、今年もたくさんの方々の笑顔が溢れた学院祭となりました。来年も、さらに多くの笑顔が見られたらと思います。

雑草祭実行委員長 深澤空

下の画像：雑草祭(あらぐさい) 2019年7月27日本校講堂



1 年生

11月16日(土)に戴帽式が行われます。実行委員を中心にクラス全員で取り組んでいます。多くの意見をまとめる苦労、大勢の前で意見をのべる勇気、違う意見を否定せず受け止める努力などの経験をしながら、看護の道を歩む決意をあらたにしていけます。本番に向けて、準備を頑張っていきたいです。担任 鈴木美緒
〈戴帽式にむけて〉

私たち41期生は一人一人が個性的で仲のいいクラスです。目標に向かいみんなで励まし合いながら頑張ることができます。今まで実習でも、悩んだり傷ついたり不安になったとき、お互いに支えあいながら少しずつ前に進んできました。戴帽式に臨むにあたり、一つの区切りとして一人一人が理想の看護師像とは何か熟慮しました。この戴帽式では、支えてくれた家族・先生・先輩方やクラスみんなに感謝を伝え、看護師になる者として一人一人が自覚を持つきっかけにしたいと思います。

41期生 小池璃奈



2 年生

4カ月実習が始まります。40期生のがんばりをずっと見てきた私はこう思います。

「備えはバッチリ!あとは力を発揮するのみ!」みんなのこと、応援してるよ! 担任 酒井茉莉耶
〈四ヶ月実習を前に〉

私は今、不安と期待を胸に四ヶ月実習を迎えようとしている。今まで乗り越えてきた四つの実習は、長くても一ヶ月以内で終わるものであった。今回、四ヶ月間の長期実習を乗り越えることで自分が成長するための大きな一歩となるだろう。私はまだ、ヒビも入っていない看護師の卵である。この実習を頑張って乗り越え、卵にヒビを入れたいと思う。困難にぶつかることもあるかもしれない。それもまた掛け替えのない経験として、実習後には「そんなこともあったね」と笑えるような色濃い思い出になるであろう。看護学生としてさらに成長できるよう精一杯頑張りたい。

40期生 土橋麗



3年生

3年生は最後の実習期間に突入し、様々な看護に触れ、自己の看護観を深めています。実習も残り半分です。最後まで諦めずみんなで支えあい乗り越えよう！！
担任 岩波

現在39期生は、内科実習や精神科実習、地域実習、そして国家試験に向けて勉強をしつつ統合実習へ準備を進めています。実習は9月下旬から始まり、12月まで休みなく続いています。自己学習期間という学習期間がある人もいますが、多くの方は続けての実習となります。実習中の休日にも国家試験の勉強を並行して行っています。国家試験の日は少しずつ近づいてきていますが、実習だけでなく勉強も全力で仲間と協力して頑張っていきたいと思います。
39期 樋口悠介



新自治会長挨拶



新たな自治会メンバーで一年間活動していきます。自治会メンバーで協力し、皆さんが過ごしやすい学校づくり、活動を行っていきます。皆さんからの意見を参考に活動も考えていくので、意見や要望があれば、よろしくお願いします。私たちも初めてのことばかりで皆さんにご迷惑をおかけするかもしれませんが、一生懸命頑張りますので、ご協力よろしくお願いします。皆さんも一緒に、楽しい学校づくりをしていきましょう。
自治会長 小池千穂 (40期生)



＜原水爆禁止世界大会に参加して＞

原水爆禁止世界大会 2019 長崎に参加して私が学んだことは被爆者の皆様の平和を願い原水爆を憎む気持ち、そして平和の維持の為に行動することの重要性だ。

原水禁初日、続々と会場に集まる人々に圧巻され、原水爆を完全廃絶したいという同じ志を胸に秘め、その為に行動したいと考えている方々がこれだけ多くいるということに感動すると共に、この場に立つことの出来た喜びに胸が躍った。日本全国からの参加者だけでなく、韓国やアメリカ、メキシコ、リトアニアといった様々な国々からも原水爆廃絶を望む志を同じにする同志達が多数集まり、自分達の行動が世界規模的なものであるということを痛感した。

二日目には動く分科会に参加し、佐世保にある海上自衛隊と米海軍の基地の現地調査に赴いた。そこで私たちは

佐世保に生じている問題点を確認することができた。日本の領土・領海でありながら、他国に「立ち入り禁止」とする理不尽と暴挙。自分たちが生活する場に「兵器」が存在することの恐ろしさ。現地に立ってみなければ分からない真実が次々と見えてきた。

三日目には平和公園に折り鶴を手向け、共立高等看護学院代表として、学生全員の平和を願う気持ちを届けることが出来ました。そして閉会式。今一度平和への強い願いと、平和を守り続けようという大きな覚悟を固めることができた。

僅か三日間で学べたことは山梨で普通に暮らしている限りでは何年経っても学ぶことの出来なかったものだと深く感じた。そしてここで学べたものをそのまま眠らせてしまうのではなく、周りに情報を共有したり、さらなる知識拡大につなげていけると信じている。

真の平和の為に今動くべきは国家や政府だけでなく、私たち、国民一人一人なのだと思う。小さな声や行動が、やがて世界を変えられると信じて。

41期生 小平守莉

＜長崎原水禁を終えて＞

今回、原水爆禁止世界大会に参加するにあたって原水爆についての知識をあまり持っておらず、平和について、核兵器について、あるいは団体や集会について私は漠然としたイメージ（団体や集会については無知に近いといえよう）しか持っていませんでした。そのため会場に着いた祭に4000人余りの人が集まった光景を見て驚きを覚えました。これほどの人々が原水爆禁止に対しての意思や思想を持っているのだということに。自らが関心を示し調べていかなければ、ただ日常の中で見聞きするメディアの情報を鵜呑みにし、本当に重要なことは何であるのか、真実や実態はどうであるのかを



知ることが出来ません。長崎の地で原水爆禁止世界大会という集会に参加して最も強く感じたことは今回の経験を自分一人の経験として消化してしまうのではなく、周囲の人々と共有することで興味や関心を持ってもらい、自発的な行動の輪を広げていかなければならないということです。これは、今回予備知識の少ない私が集会や分科会に参加したことで、平和や核兵器、日本の現状と政府の意向、戦力保持、核廃絶への運動などについて見聞きした情報を元に自発的に調べたことで今まで無知なまま過ごしてきたことが不甲斐ないと感じたからでもあります。

私の場合は原水爆世界大会というきっかけがあって現状を知るに至りましたがこういった機会を持ち、核兵器は世界中の市民たちに苦難の結末をもたらすものであるから、核兵器廃絶の問題は軍人や外交官たちだけが特権的に扱うべきものではなく、私たちのような普通の人々が関わるべき問題であるという認識を周囲にも広めていきたいと思います。また、今後自分がどう行動していくかですが、閉会式の際に署名人数の目標を掲げたので、署名活動の呼びかけを積極的に行っていこうと思います。署名を多くの人にしてもらおうということはそれだけ多くの人に情報を共有したということであり運営側の活力にもつながると考えます。掲げた目標人数だけでなく可能な限り多くの人に署名をしてもらい現状について知ってもらおうと思います。今回の長崎での原水爆世界大会で学んだこと、経験したことは自分の精神的な成長に大きくつながったので、今後こういったイベントや活動や集会等がある際にはぜひ参加したいと思います。そして、情報を多くの人に共有していきたいです。

41期生 村上 寛



フードバンクに
ご協力をおねがいします

クリスマスに贈る幸せ
すべては子ども達の笑顔のために



認定NPO法人フードバンク山梨 主催
フードバンク
子ども支援プロジェクト

日本では7人に1人の子どもたちが貧困で苦しんでいます。

学校給食の無い冬休み、夏休みは食事の回数が減り、さらに厳しい状況になります。
フードバンク山梨では今年の冬休みに約640世帯1500人の子どもたちに食品をお届けします。
今、あなたの支援を必要としている子どもたちがいます。
皆さまからのご寄付をお待ちしております。

12月13日まで

父母の会より

経過と予定

7月27日 雑草祭 手作りカレー販売 (完売)

7月30日 学年部会・第一回役員会

・合同会、学年部会

合同会では学校より学生の主体的な学びの支援、地域活動、平和活動について報告を受けました。学年部会では学生さんの状況と課題、予定が担任の先生より話され意見交換しました。個別相談もありました。

・第一回役員会一下記のとおり

1年生戴帽式記念にナースウオッチ贈呈。

2年生成人祝いの記念は図書券。

3年生国家試験学習の応援は来年1月か2月に豚汁等を提供。

原水爆禁止世界大会長崎2019参加の学生代表の2万円援助、わくわくゼミ活動への援助、実習用ポリカジュアルバックとUSB 寄贈、講堂音響設備改善に同窓会と一緒に協力する。

11月16日 1年生戴帽式

1月か2月上旬 3年生国家試験学習励ます豚汁

3月6日 卒業式 第2回役員会

41期生戴帽式 11/16(土)

本校講堂・式 10時~12時・懇談 12~13時
駐車場はJA会館裏側



昨年の画像(本校講堂)

39期生卒業研究発表会 12/17.18

山梨市民会館(山梨市万力1830) 両日とも9時~16時
2日目午後記念講演あり 講師:窪倉みさ江氏

(東葛看護専門学校校長)



御家族、臨地実習施設の
皆様是非おいで下さい

画像: 昨年の様子

お知らせ

・フードバンク食品協力 12月13日まで。
特にクリスマスグッズ、ホットケーキミックス、お米を歓迎!

予定♪

11/16	1年生戴帽式
11/23	朝日町商店街えびす講祭り参加
12/17・18	3年生卒業研究発表会 山梨市民会館
21	冬休み
25-27	スキー実習(保健体育授業、志賀高原)
1/10	前期一般入試・社会人入試
2/13	後期一般入試
2/16	第109回看護師国家試験
3/6	39期生卒業式
	第2回父母の会役員会
3/19	国家試験合否発表

編集後記: 本号では学生の皆さんの声をお伝えしようと心がけました。編集集中に各地で災害が発生しました。台風15号、19号、その後の大雨による災害で多くの方々が亡くなられ、また、生活が成り立たなくなるなど被害の大きさに驚くばかりです。本校周辺にも河川があり災害は人ごとでは無いと痛感します。教育活動の継続もさることながら地域の皆様と災害防止と被害回避について力を合わせなければならないと感じます。(KM)